



貴重な生演奏を楽しめました 6/5 オーケストラ鑑賞

金沢市の中学 1 年生全員が招待され、松井啓太さんの指揮、黒瀬恵さんのオルガン、オーケストラアンサンブル金沢の方々の演奏を楽しむ貴重な機会をいただきました。一流の生の演奏を聴くことができ、学ぶことや感じるものがたくさんあったと思います。また、集団行動で考えるべきことを知ることもできましたね。2 年生で素囃子鑑賞教室、3 年生で観能教室と伝統文化を学ぶ機会がある予定です。何事も学ぼうとする意識を持ち参加することで学びは大きくなります。今回の自分の学びを振り返ってみましょう。

“金沢かがやき宣言”を多くの学校を代表して読んでくれた 2 組の河並夏希さん、堂々としていて立派でした。お疲れ様でした。



みんなの感想から

私は代表として「金沢こどもかがやき宣言」をしゃべった。とても緊張したが十分楽しめた。私は最前席で真ん中だった。OEK の方の顔も見えてすごくよい機会となった。OEK の方々が足でリズムをとっていたり、となりの人と話をしている所も見えた。前だからこそその楽器の音色の強さがよく伝わり、鳥肌が立つほど響いていた。私はこの機会に音楽の素晴らしさが分かった。リズムが変わるだけで雰囲気が変わったことに感激したからだ。これからも音楽に親しみたい。
(2 組 河並夏希)

最初に思ったのは、オーケストラによる迫力がすごかった。僕は 1 回だけオーケストラを見ていてもう昔のことで忘れてたけど、このオーケストラアンサンブル金沢さんたちの曲を聞いてすぐに昔の記憶が蘇った。

もう一つ思ったのは、言葉ではなく音で知らせるというすごさ。何か曲を聞いていると「あっ、この曲は～と知らせたいんだ」と思った。そしてもう一つは演奏の完成度。その苦勞が分かる演奏だった。
(4 組 坪坂陽向)

テレビと比べたときに、やっぱり迫力が違いました。テレビだと「すごいなー」程度だけど、ちゃんと目でしっかり聴くと、音の大小とか楽器のすごさとかいろいろ知れて、こんな経験ができてよかったと改めて思いました。楽器の種類もいっぱいあって、形は一緒なのに全然違う楽器なので、その楽器の魅力を知れました。

最初の一曲目を聴いたときに、急に頭の中に物語が始まって、曲のすごさは、いろいろ考えさせられるすごさがあったのだと分かりました。
(5 組 宮崎よつば)

知っている曲が多くて、聞いていてすごく楽しかったです。生のオーケストラを見る機会があまりないから、すごく新鮮に感じ、毎回雰囲気も違うので、何度も聞きたいと思います。大勢の音色が集まった演奏にはとても感動した。指揮者体験から、演奏は指揮によって様々に異なることを知ることができた。やっぱり生で見たら迫力満点で、とても大きな音で格好のいいメロディーが会場一面に広がるようでした。
(7 組 ハサン)

オーケストラを生で見るのは初めてで、その 1 つ 1 つの楽器の音色が 3 階席の一番後ろまで響いてきて鳥肌が立ちました。6 年生や 5 年生の時に楽器を勉強して、ほとんどの楽器の名前やどんな音色なのかなどは分かっていたけど、知らなかった楽器が知っている楽器よりも多かったので復習にもなったし、勉強にもなりました。とくに、ティンパニーのたたいた後に音を変えられるのが初めて知ったしびっくりしました。

もうこのような機会はないと思うので、頭の中できっと思い出したいと思いました。
(1 組 吉森琉一)

楽器によって音色が高かったり低かったりとあって面白かった。また曲によって始まり方も違い、どんどん上がっていったり下がったりなど緩急がある曲もあって面白かった。この鑑賞会で今まであまり興味のなかった音楽に、少し興味を持つことができた。
(3 組 上瀬夢翔)

一つ一つの楽器の音色も違うし、指揮者も変わることで同じ曲でもちょっと違う音色になったりして、音楽はおもしろいなと改めて感じられた。今日見たオーケストラのみなさんはみんな演奏していて団結力がとても感じられたし、みんなが自信を持って演奏していてすごい迫力があつた。
(8 組 木葉陽詩)

僕はオーケストラ鑑賞をして、テレビやビデオで見るともとても迫力があつたし、音もたくさん楽器があつたのに全部で1つの音楽になっていてとても面白かつた。

また、指揮者が楽器の説明や手拍子の指揮までしてくれて、自分もオーケストラに参加している気分になりました。
(8組 小倉優人)

初めてオーケストラを聞いたが、迫力がすごくて感動した。テレビやスマホなど画面では伝わりにくい迫力や、音色のきれいさ、音の大きさにびっくりした。

名前を聞いたときには知らない曲ばかりだと思つたけど、聞いてみると知っている曲ばかりで、リズムに乗って聞くことができた。特に「オペラ“禅”よりO Wonderful」が、一番曲調がきれいで、なめらかな感じがして、好きな曲だつた。また聞きに行きたくなるような曲ばかりだつた。
(6組 奥田莉菜)

私はオーケストラによる生の演奏の鑑賞をしてとても感動しました。私はオーケストラは朝のニュース番組とかで年に数回見るかなくらいだけど、本物の生の演奏を初めて聞いて、遠い席だつたけどすごく音の圧を感じたし、様々な音が重なつてきれいな1つの音楽を作っている様子に本当に感動しました。パイプオルガンも初めて聞いたけどすごくきれいで素敵でした。またオーケストラを生で聞きたいと思ひました。
(2組 横澤梨瑚)

私は初めてのオーケストラ鑑賞でした。やっぱり生で見ると、迫力がすごくて盛り上がりました。

指揮者の方にはたくさん説明していただいて、すごく分かりやすかつたです。いろんな知つてる曲が流れてきたし、ヴァイオリンの音色とか他の楽器の音色とかがすごくきれいで聞き入つてしまいました。

演奏している方々がすごいです。これからたくさん活躍していくと思うので、応援したいと思ひます。これから発表会などを観る機会があつたら、それこそちゃんと聴いていたいし「がんばつて練習してきたんだな」という思いを持って見てみたいです。
(2組 宮崎柚衣)

シューベルトの「軍隊行進曲」やベートーベンの「交響曲」の二つの曲は聞きなじみのある曲で、生で聞いたことは初めてだつたから、高い音、低い音の区別がしっかり音になっていて、迫力がすごかつた。他にも知らない曲がたくさんあつたけど、楽器の大きさで音の高さが変わることを利用して、一つ一つの音を作つていて、それからすごくきれいな音が重なつていて、聞いていて心地よかつた。楽器にも違つた種類が沢山あつて、興味がわいたから、その楽器についてももっと知りたいと思つた。
(1組 倉田心美)

テレビで見るより間近で見たら、迫力やリズムの音などがすごくて、楽しくて、とんとんリズムにのつたりして、とても音楽について知りたくなりました。楽器など知らなかつたものまで知れて、それに楽器の音なども知れて、ものすごくいい経験になりました。「群青」などもすごく楽しかつたです。
(4組 村上春馬)

想像をはるかに超える迫力だつた。いろんな楽器がきれいな音を出していた。YOASOBI が個人的に一番好きだつた。音楽堂もきれいで演奏がよく聞けた。

(3組 位田颯太)

今日、オーケストラの生の演奏を鑑賞して、とても素晴らしいかつたです。印象に残つたのは、アイネ・クライネ・ナハトムジークです。理由ははじめのところをよく聞くから印象に残りました。
(7組 鉄藤允)

オーケストラを生で聞いてみて、迫力や表現の感じがテレビと全く違つた。「指揮者によって曲の感じが変わる」という言葉が特に心に残り、もっと他の人の指揮の曲を聞いてみたいと思つた。思わずノリノリになってしまうような、楽しい曲がたくさんで、特にYOASOBI メドレーが最高に楽しかつた。

オーケストラアンサンブル金沢のみなさんの演奏をまた聞きたい。今回の鑑賞でもっと音楽が好きになつた。
(5組 若林雅人)

私はオーケストラを初めて生で聞いたのですが、テレビや動画で見るより、迫力やメロディーが全然違つて、特にYOASOBI メドレーが一番好きだつたのですが、違つた曲を続けて弾くだけでも大変なのに、それをいい感じに合わせていてすごいなと思ひました。

私は、歌とか楽器とかにあまり興味がなくて、でも今回で楽器の種類とか作曲家など、様々な音楽の知識を得ることができて、すごく楽しかつたです。

オーケストラを見ることは中々ないと思うので、今日はとてもいい思い出になりました。

(7組 吉本ゆかり)

生のオーケストラ鑑賞をして、その迫力にまず驚きました。他にも、テレビなどでは音は反響してなかつたけど会場では反響して、それも生での演奏の迫力を生み出しているんだなと思ひました。他にも生ならではの魅力や音色の素晴らしさがとても伝わりました。

(6組 松村拓磨)

